

算定アップであっふあっふ

業務改善で薬剤管理指導算定をアップさせよう

第6回QC大会

薬剤科戦略局

テーマ選定理由

薬剤科では薬剤管理指導の算定額が年々減少していることに気づいた。

その原因は？

- ①薬剤科の業務はいくつも分かれているため人手がまわせなかった。
- ②業務の動線や方法が悪く、時間が取られている。



業務を整理して、薬剤管理指導算定を増やそうではないか

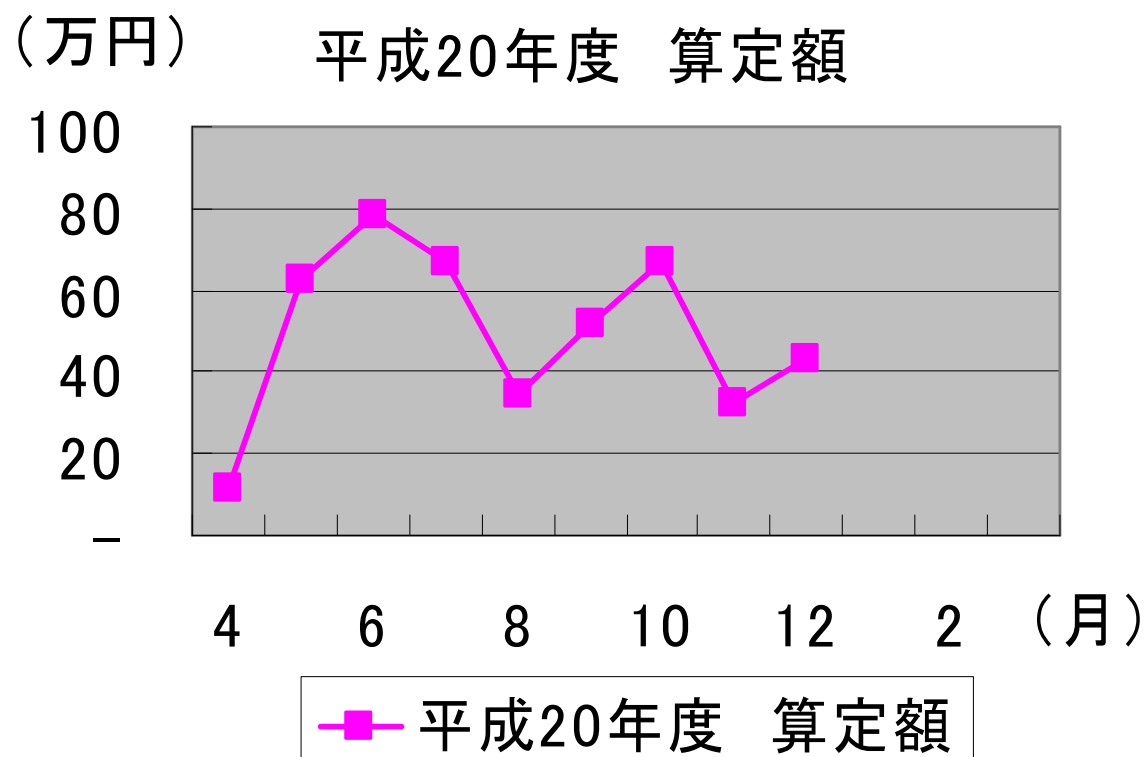
薬剤管理指導ってなに？

- ・ 薬歴（薬剤師版カルテ）を記録します。
- ・ 薬歴から処方に重複や相互作用などがないかチェックします。
- ・ 直接患者さんに薬の効果や副作用の兆候、薬の必要性などを指導します。
- ・ 薬歴を通して継続的に退院まで関わります。
- ・ 月に380点or325点を7日ごと4回まで算定できます。

現状の把握

①薬剤管理指導の算定額

月	介入人数	実施回数	算定額
4	28	35	116,750
5	106	185	629,250
6	120	218	787,150
7	122	179	672,500
8	88	91	346,350
9	96	137	515,350
10	110	179	671,450
11	59	86	325,850
12	76	115	430,650
1			
2			
3			
合計	805	1,225	4,495,300



担当者は2人 2、6病棟のみで活動

月100万円はこえていない！！

現状の把握

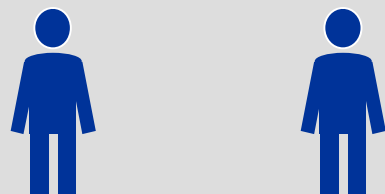
②人員配置



内服調剤



持参薬処理



薬剤管理指導

2名配置

2, 5, 6病棟で常駐配置
するためには3人配置する
必要がある

注射セット



現状の把握

業務概要

急性期病棟（2、5、6病棟）入院患者に対し、個人ごとに一日分の注射をセットする。金曜日は3日分のセットを行う。

① ②の作成、処方チェック
③ ④薬指導をおこなう。
⑤ ⑥で時間が掛かる業務。

方法は一日分の使用注射剤をまとめ、地下薬品庫より一階の調剤室まで運び出し、個人ごとにセットする。

⑦ ⑧、⑨病棟で活動
⑩は活動できていない。

一日平均処方セット数 87.7セット ⑪患者数
⑫薬剤師1人

一日平均剤数 210剤

⑬ ⑭ 40人／薬剤師1人)

目標の設定・明確化

①業務の見直し、改善を行い効率化する

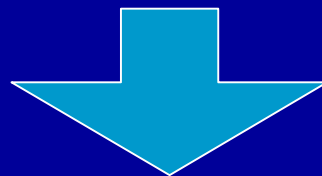
⇒ 時間を生み出す

②人員配置を工夫して、病棟担当者を増やす

⇒ 人手を生み出す

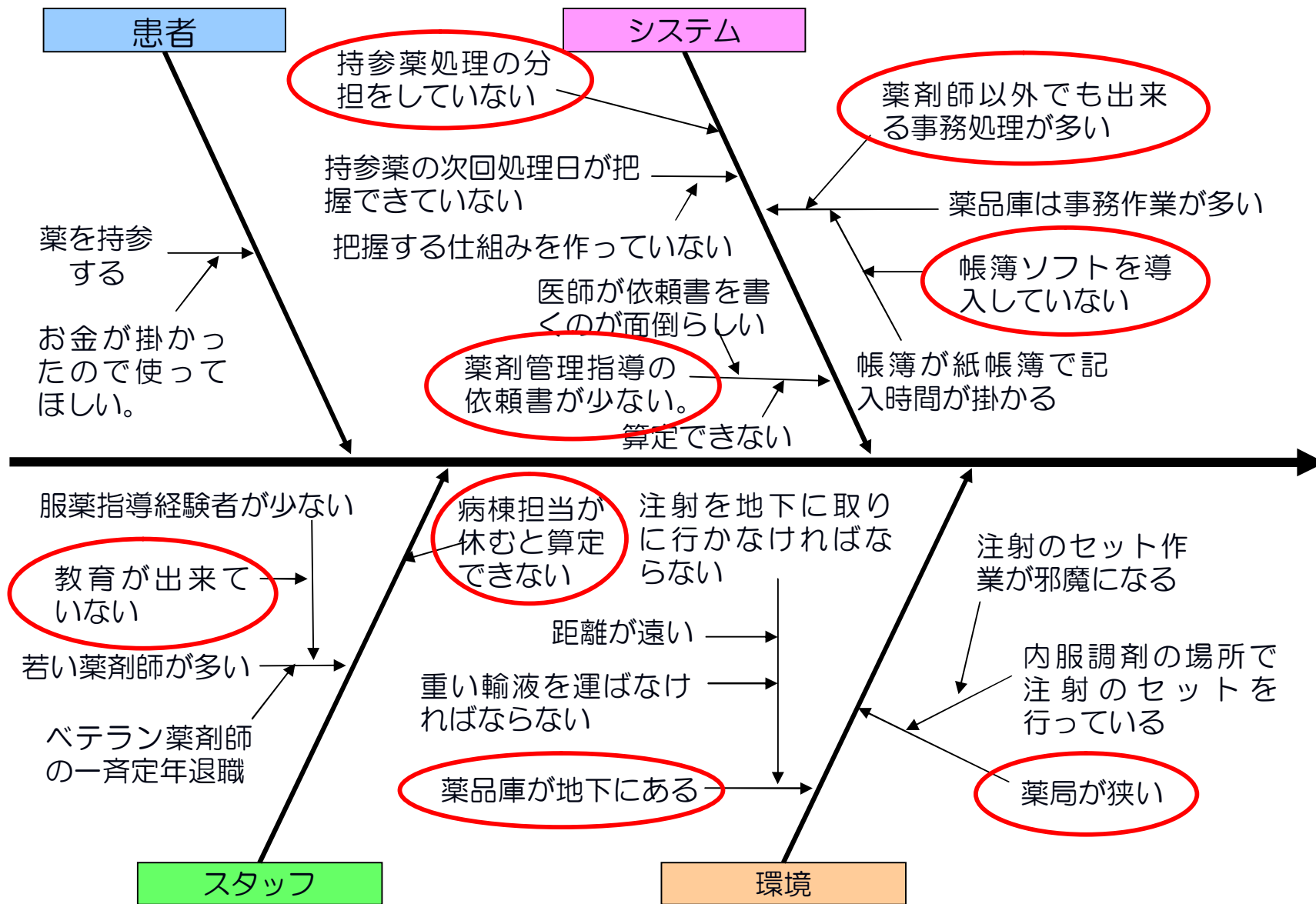
③病棟業務を手厚くし薬剤管理指導算定額を増やす

⇒ 収入を生み出す

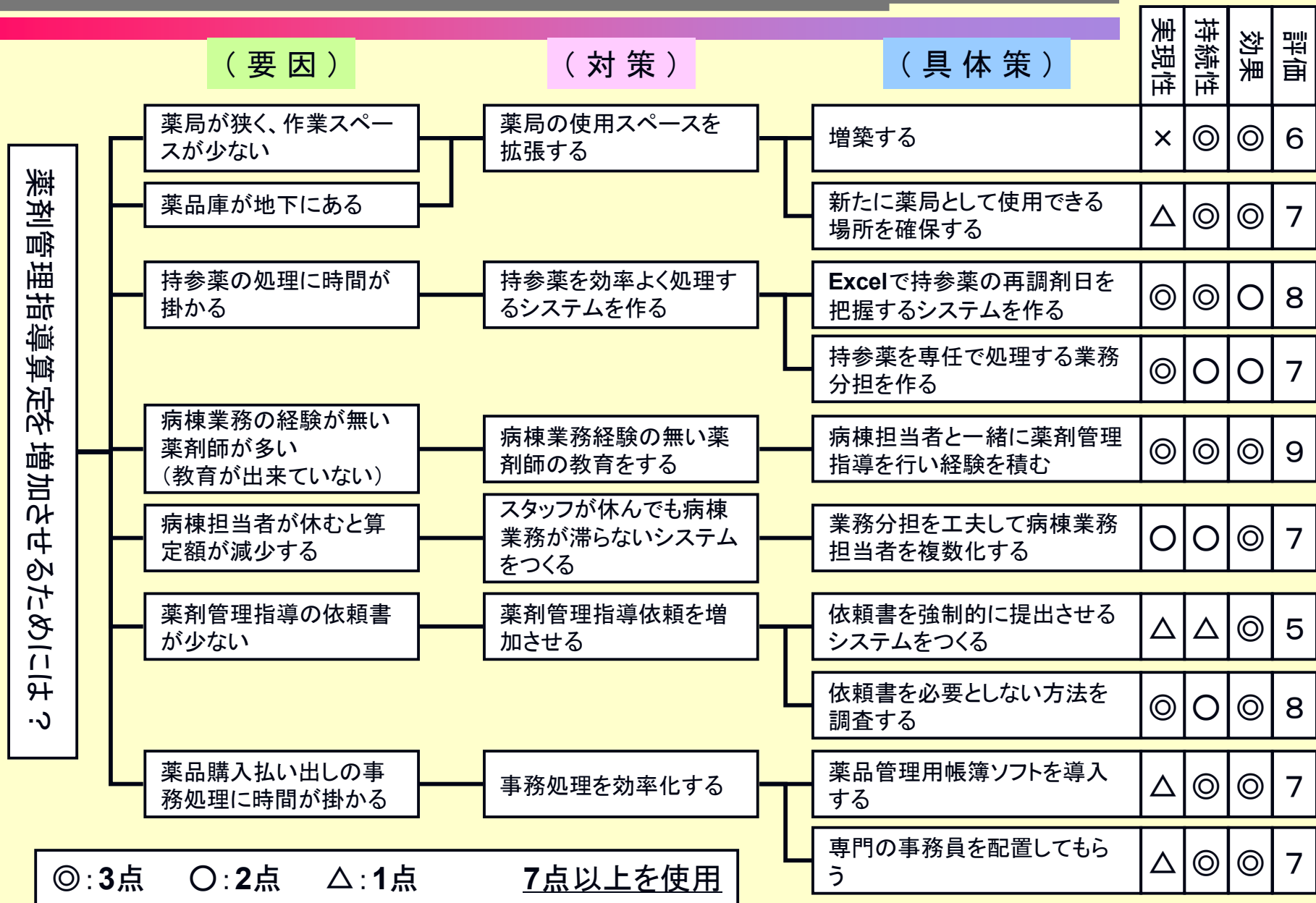


薬剤管理指導算定額
月100万円以上

原因の追究



対策の立案



対策の実施

What	Why	Who	When	Where	How
薬局のスペースを新たに確保する	薬局が狭く、作業動線が悪く非効率的なため	鈴木 & スタッフ	5月	院内	現状をまとめ、スペースを確保した場合の効果をプレゼンテーションする
Excelで持参薬処理効率化システムを作る	持参薬処理日を把握できず非効率的なため	小野 & スタッフ	3月	薬局	Excelで持参薬処理日を管理するツールを作成する
持参薬を専任で処理する業務分担を作る	調剤担当者が持参薬を処理すると調剤が滞り非効率的なため	笠井 & スタッフ	3月	薬局	様々な業務分担表を作成し、実行して効率的な分担表を作成する
経験の無い薬剤師に病棟業務を教育する	病棟で薬剤管理指導業務を行える人材を増やすため	上野 & スタッフ	5月	病棟	病棟業務担当者と一緒に病棟業務を行い、薬剤管理指導の経験を積む
薬剤管理指導依頼書が必要としない方法を調査する	依頼書が算定用件になっているが、依頼書が増えないため	小野	5月	薬局	平成20年度診療報酬改定疑義注釈を調査する
薬品管理用帳簿ソフトを導入する	紙帳簿では事務処理に時間がかかり非効率的なため	小野	12月	薬局 自宅	専用ソフトは導入コストが高価すぎるため、自力でソフトを作成する。
専門の事務員を配置してもらう	薬品管理の事務処理を薬剤師がしているため	鈴木 & スタッフ	12月	薬局	現状をまとめ、事務員を配置した場合の効果をプレゼンテーションする

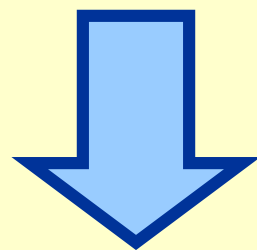
効果の確認

H20.1 2月

薬品庫専門事務員を配置してもらう

薬品は法的に薬剤師が管理しなければならないが、事務処理は薬剤師でなくとも行える。

それなら、事務処理は**専門の事務員**にお願いできれば、**薬剤師を調剤に配置**できるのでは？



現状と今後の業務展開の見通しをまとめ
プレゼンテーションを実施した。

効果の確認

H20.1 2月

薬品庫専門事務員を配置してもらう

プレゼンの結果、事務部経理課用度係より長谷川さんを薬品庫専任事務として配置していただいた。



事務の
長谷川さん

☆効果☆

発注、払出、事務処理を全て委託した。

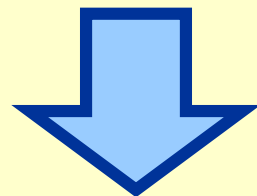
薬品庫を担当していた**薬剤師**
1人を調剤室へ配置転換できた。

効果の確認

H20.1 2月

薬剤管理用帳簿ソフトを導入する

薬品庫の在庫は帳簿によって管理されている。



当院では未だに紙帳簿を使用している

21世紀なのに
紙帳簿！？



全14冊の
大作！！

**効率化のためにも一刻も早くパソコンソフトを
導入しなければ！！**

は
ひどい！！

効果の確認

H20.1 2月

薬剤管理用帳簿ソフトを導入する

薬品の専門業者である各卸問屋が作成した帳簿ソフトの値段を調査した。

クラヤ三星堂
スズケン
モロオ

¥1000~3000万

ちょっと高すぎるので自家製でまかなえないか？

効果の確認

H20.1 2月

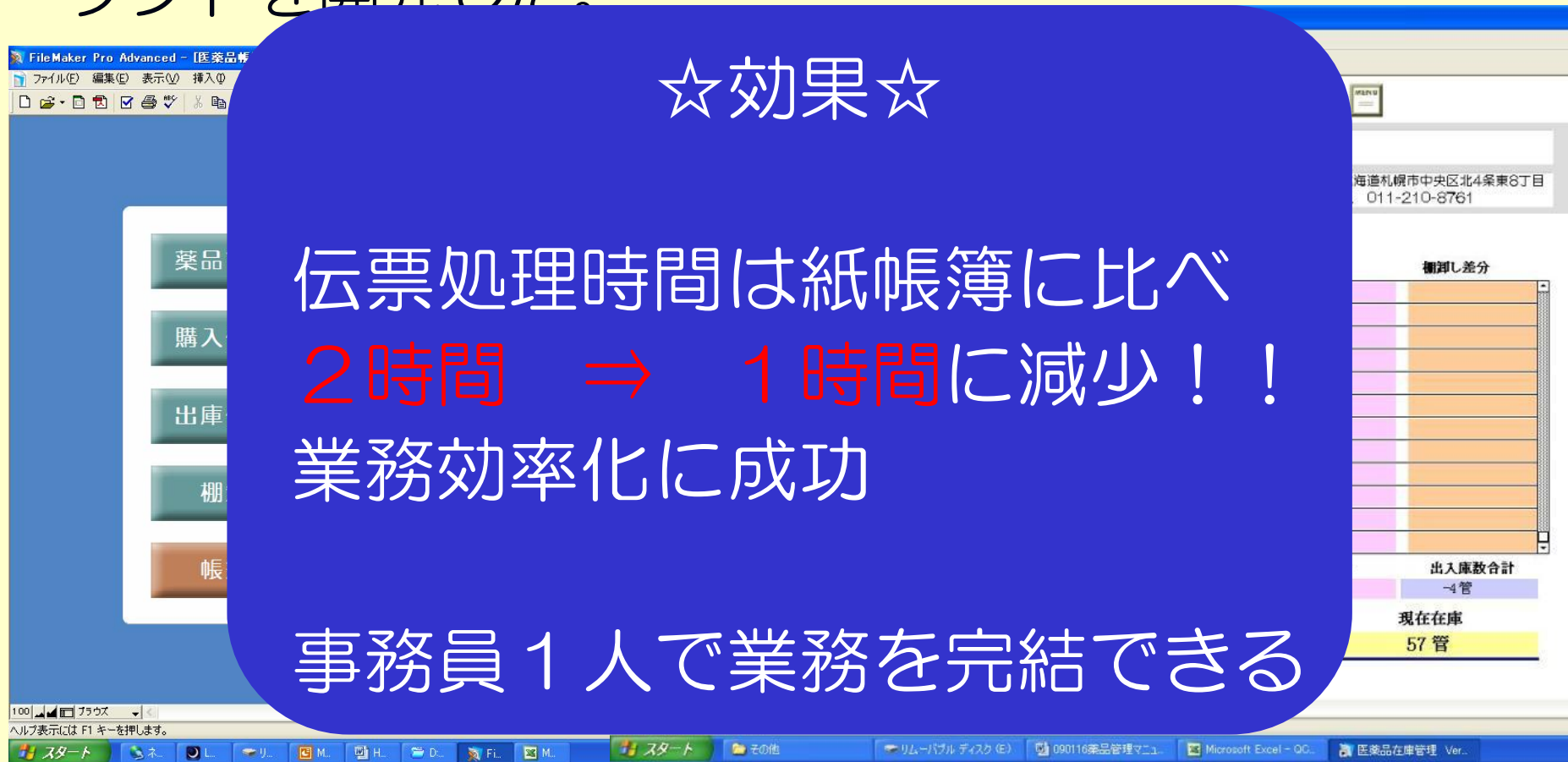
薬剤管理用帳簿ソフトを導入する

FileMaker Pro 9 Advanced を使用し、薬品帳簿ソフトを開発した。

☆効果☆

伝票処理時間は紙帳簿に比べ
2時間 ⇒ 1時間に減少！！
業務効率化に成功

事務員1人で業務を完結できる



効果の確認

H21.3月

持参薬の専任担当を配置した

持参薬の処理は調剤室担当者が行っていた



持参薬が届くと、持参薬の処理に手が取られる。

そのため調剤が手薄になってしまうので、配置人数を3人にしている。

しかし、役割が明確ではないため余計に人員が必要となっているのでは？

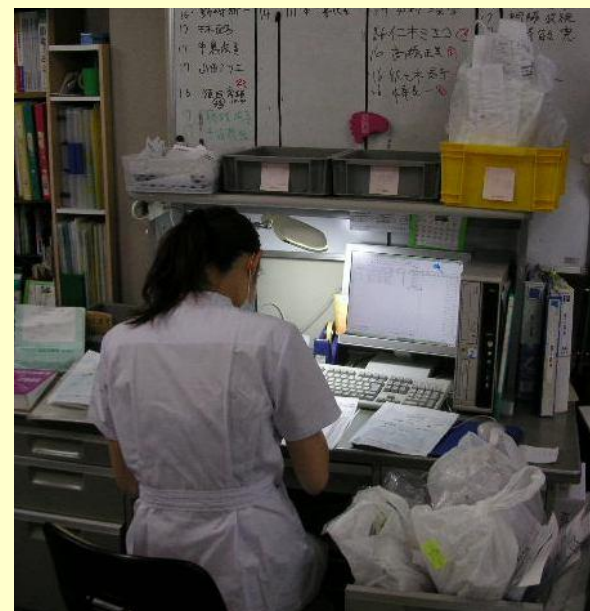
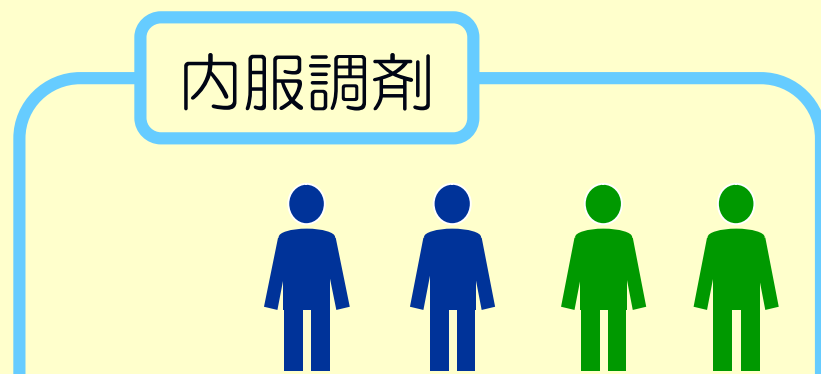
持参薬処理

効果の確認

H21.3月

持参薬の専任担当を配置した

持参薬の処理を専任制にした。



☆効果☆

持参薬処理の専任化により調剤担当は調剤に集中でき、業務が効率的になり配置人数を1人+補助員とすることが出来た。

薬局のスペースを新たに確保する

薬局は内服調剤用の設計で注射薬をセットするスペースが無い。

結果、お互いの作業動線を妨げている。

また、注射薬が地下の薬品庫にあるため、毎日地下から大量の注射薬を運び出さなければならない。

効果の確認

H21.5月

薬局のスペースを新たに確保する



薬庫のスペースを新たに確保する

☆効果☆

注射セット専用スペースのため作業動線がよくなり、薬品庫も近いいため作業スピードが上がった。

1セット	4分	⇒	3分30秒
人員	2人	⇒	1人+補助員

とすることが出来た。

効果の確認

H21.3~5月

Excelで持参薬処理効率化システムを作る

薬剤管理指導経験の無い薬剤師に業務を教育する

薬剤管理指導依頼書を必要としない方法を調査する

今回は説明を省きます。

詳細は冊子の方をご参照ください。

**ここまでの業務改善で薬剤管理指導を
強化させる準備が整った**

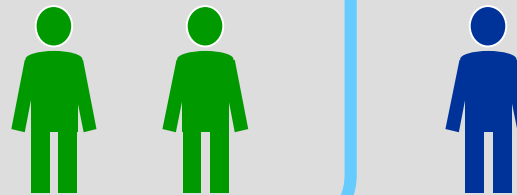
効果の確認

業務改善後の人員配置

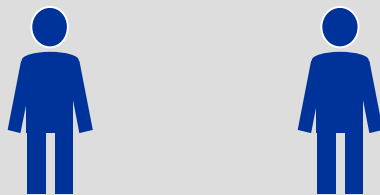
旧人員配置



内服調剤

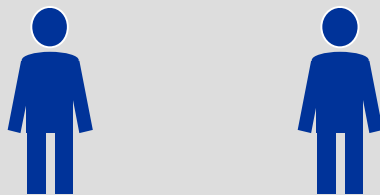


持参薬処理

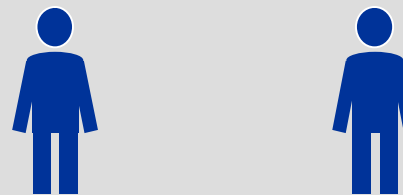


薬品庫

薬剤管理指導



注射セット



効果の確認

薬剤師増員配置

新人員配置

病棟担当薬剤師を2人から3人に増員することが出来た。

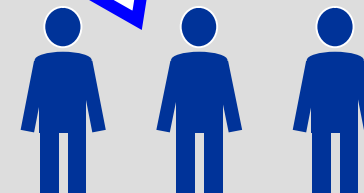
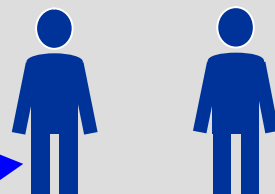
各病棟に薬剤師が常駐することで薬剤管理指導算定額を増加できる。

薬剤師
助手
事務員

内服調剤



各業務補助



薬剤管理指導

休暇等による欠員を業務補助が穴埋めすることで、算定漏れを防ぐことができる。

薬品庫

注射セット

効果の確認

改善後の算定額



効果の確認

月100万円 達成

効果の予測

改善前の平均算定額 583,360

年間予測算定額

$$583,360 \times 12 = 7,000,320$$

改善後の平均算定額 1,240,663

年間予測算定額

$$1,240,663 \times 12 = 14,887,950$$

年間 約700万円の増額

まとめ

- ・ 業務の見直しと整理を行った結果、人員配置と時間の無駄を解消できた。
- ・ 薬剤管理指導業務の増員と休暇を穴埋めできる補助体制をとることができ、算定漏れを防ぐことが可能となった。
- ・ 薬剤管理指導業務を増員できたことで算定額が2倍になった。
- ・ 今後は算定を維持していくことが重要である。

ご清聴

ありがとうございました